



移行の概要

ONTAP 7-Mode Transition

NetApp
October 09, 2025

目次

移行の概要	1
7-Mode Transition Tool を使用したコピーフリーの移行	1
ONTAP システム、ホスト、スイッチ、およびアプリケーションの収集と評価	2
7-Mode から ONTAP へのデータと構成の移動	2
移行に関する用語	3

移行の概要

clustered ONTAPへの移行では、現在の環境を確認し、移行対象を決定するとともに、デスティネーションシステムの最適な構成を設計し、データと構成のマイグレート方法を計画し、必要に応じて環境を更新します。

サポートされるターゲットリリースおよび既知の問題に関する最新情報については、最新の 7-Mode Transition Tool リリースノートを参照してください。

"『7-Mode Transition Tool Release Notes』"

最初に、現在のストレージ環境、ホスト、およびアプリケーションを含む、現在の環境に関する情報を収集する必要があります。ストレージインベントリを収集したら、現在使用している機能を評価し、選択した ONTAP バージョンとの相違点を確認します。これらの作業は、7-Mode Transition Tool を使用して実行できます。

その後、移行プロジェクトを定義できます。この作業では、同時に移行するボリュームとワークロードを特定し、クラスタを設計して移行を計画します。マイグレーションの計画では、まず最適なマイグレーション方式を選択します。クラスタを設計する際には、収集したストレージ環境情報を使用して、既存の構成項目を ONTAP の対応する項目にマッピングします。たとえば、7-Mode ボリュームは ONTAP 内の SVM とボリュームにマッピングする必要があり、移行対象の IP アドレスは LIF にマッピングする必要があります。また、ONTAP システムに対して環境の変更が必要かどうかも確認します。

実装作業には、必要な環境変更を実施するだけでなく、クラスタの導入と設定、データのマイグレート、変更された構成の適用、デスティネーション ONTAP システムからのクライアントの切断と再接続、アクセスの検証が含まれます。

- ・関連情報 *

"ネットアップのマニュアル：ONTAP 9"

7-Mode Transition Tool を使用したコピーフリーの移行

7-Mode Transition Tool では、インベントリを収集し、7-Mode のコントローラ、ホスト、スイッチ、およびアプリケーションを移行対象として評価することができます。評価が完了したら、コピーフリーの移行を使用してデータと構成を ONTAP に移行できます。Copy-Free Transition では、すべてのディスクシェルフを 7-Mode HA ペアから切断して、ターゲットクラスタの HA ペアに接続します。

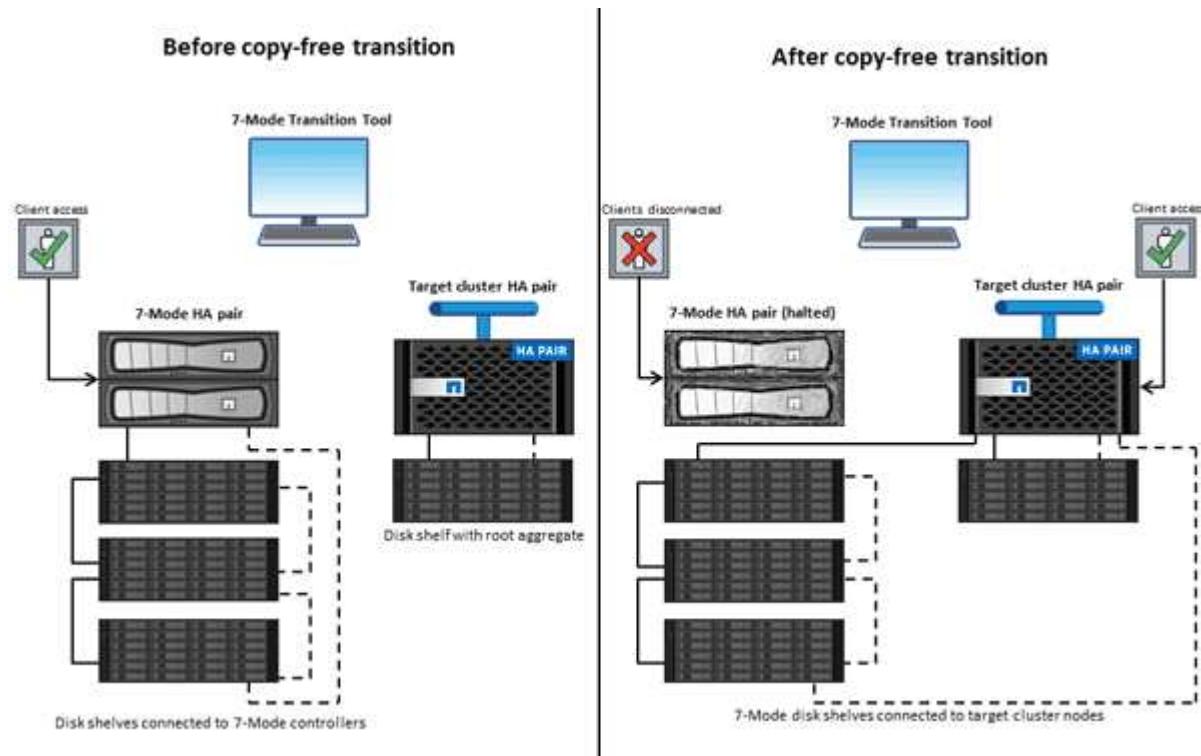
コピーフリーの移行は、7-Mode ディスクシェルフの再利用を可能にすることで、マイグレーションコストを大幅に削減します。データコピーが不要なため、移行の全体的な実行時間が短縮されます。

Copy-Free Transition は HA ペア単位で実行します。すべてのディスクシェルフを 7-Mode HA ペアからターゲットクラスタノードに移動する必要があります。

7-Mode のアグリゲートとボリュームのメタデータは、7-Mode Transition Tool によって ONTAP 形式に変換されます。この変換にかかる時間は、アグリゲートとボリュームのサイズに左右されません。たとえば、10GB のアグリゲートを ONTAP 形式に変換する場合の所要時間は、100TB のアグリゲートの変換にかかる時間と同じです。

コピーフリーの移行ではデータアクセスが中断されます。ただし、データコピーが不要なため、データ移行の実行にかかる合計時間は短縮されます。

次の図は、7-Mode HAペアから2ノードクラスタへのコピーフリーの移行の実行前と実行後を示しています。



7-Mode Transition Tool は Windows システムで動作し、Web インターフェイスを使用して移行処理を管理できます。

ONTAP システム、ホスト、スイッチ、およびアプリケーションの収集と評価

7-Mode Transition Tool を使用して、次の収集および評価タスクを実行できます。

- ONTAP システム（7-Mode コントローラおよびクラスタ内のノード）、ホスト、スイッチ、およびホストアプリケーションからインベントリ情報を収集する。
- FC ゾーン計画を生成して、SAN FC を移行するためのゾーンを設定する。
- 7-Mode システムの機能を評価し、移行先として選択した ONTAP バージョンでそれらの機能がどのように動作するかを確認する。

7-Mode から ONTAP へのデータと構成の移動

コピーフリーの移行は、7-Mode ディスクシェルフを再利用して、7-Mode のデータを 7-Mode から ONTAP にコピーします。コピーフリーのマイグレーションでは、7-Mode Transition Tool を使用して次のタスクを実行できます。

- 7-Mode コントローラまたは vFiler ユニットをターゲット SVM にマッピングし、ネームスペースを設計して、移行を計画する。
- 事前確認を実行して、移行する 7-Mode システムとターゲットクラスタノードの互換性を検証する。

- 次のいずれかの方法で 7-Mode ディスクシェルフをインポートする。
 - 7-Mode HA ペアから新しい HA ペアへ 新しいクラスタ
 - 7-Mode HA ペアから新しい HA ペアへ 既存のクラスタに他にデータを提供しているノードがある場合
 - 7-Mode HA ペアからその HA ペアへ データアグリゲートを提供している既存のクラスタにデータアグリゲートがあります データ
 - ボリュームに含まれているボリュームを含む HA ペアから作成する 新規またはの HA ペアへの SnapMirror 関係 既存のクラスタ

移行後にクラスタピア関係を手動で作成する必要があります。ただし、ベースラインの再転送は不要で、移行後も SnapMirror 関係を維持できます。

- 7-Mode 構成を SVM に移行する。

コピーフリーの移行では、NAS および SAN の構成の移行がサポートされます。

- ONTAP への移行が失敗した場合に、ストレージと構成を 7-Mode にロールバックする。

7-Mode へのロールバックに必要な手順がツールに表示されるので、これらのロールバック手順を 7-Mode システムおよびクラスタに対して手動で実行する必要があります。

移行に関する用語

7-Mode Transition Tool に関する移行の用語を理解しておくと、移行プロセスを理解しやすくなります。

- * 収集と評価 *

データと構成を ONTAP に移行する前に、ストレージシステム、ホスト、およびアプリケーションを含むストレージ環境に関する情報を収集する必要があります。その後、収集したシステムの機能を評価し、移行先として選択した ONTAP バージョンでそれらの機能がどのように動作するかを確認する必要があります。

- * 移行 *

7-Mode ボリュームから ONTAP にデータと構成を移行することを指します。マイグレーションは、7-Mode コントローラを評価したあとに実行する必要があります。

- * プロジェクト *

7-Mode Transition Tool では、プロジェクトを使用して、一連のボリュームの移行を設定し、管理することができます。

- * プロジェクトグループ *

7-Mode Transition Tool では、プロジェクトグループは論理コンテナであり、これを使用して関連するマイグレーションプロジェクトを保持できます。Default_Group という名前のデフォルトグループがシステムに常に 1 つ存在します。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を隨時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5225.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用権を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用権については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。